



---

# 「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」

## (脱炭素de豊かな暮らし運動)

---

東北地方環境事務所 地域脱炭素創生室長

令和 4 年10月26日



来年のG7広島サミットも見据え、

脱炭素につながる**新しい豊かな暮らし**の実現に向けた  
国民の行動変容、ライフスタイル転換のうねり・ムーブメント  
を起こすべく、

新しい国民運動を開始し、世界に発信します。

# 「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」とは

脱炭素の実現に向け、暮らし、ライフスタイルの分野でも大幅なCO2削減が求められます



しかし、国民・消費者の行動に具体的に結びついているとは、まだ言えない状況です



1 例えば10年後など、脱炭素につながる**将来の豊かな暮らしの全体像、絵姿**をお示します



2 国、自治体、企業、団体等で共に、**国民・消費者の新しい暮らしを後押し**します



来年のG7やG20等において、

- 我が国から**製品・サービスをパッケージにした新しいライフスタイルの提案**
- **官民連携によるライフスタイル・イノベーションの国際協調**を提案・発信することも視野



**国内での新たな消費・行動の喚起とグローバルな市場創出・マーケットイン**を促します

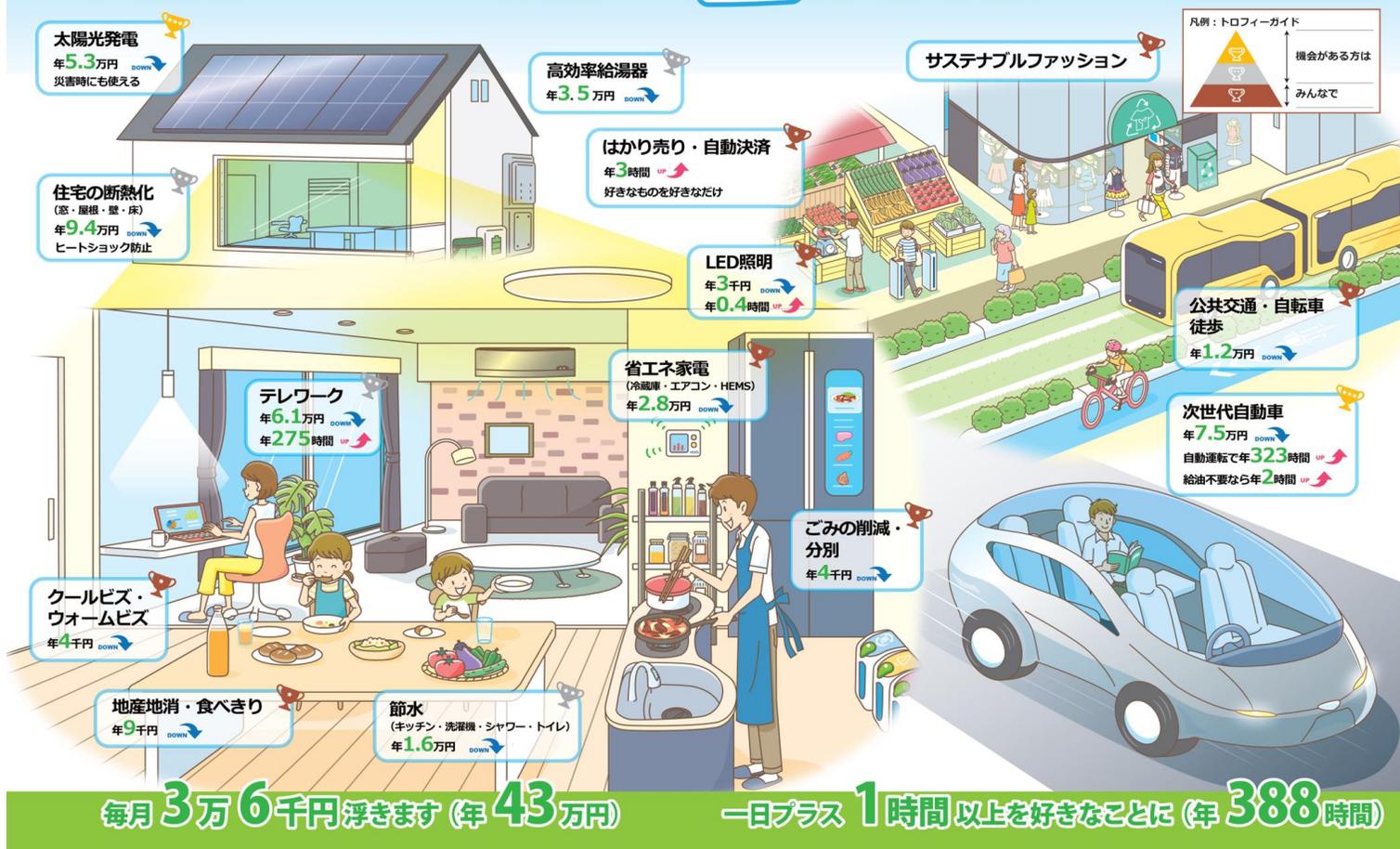
- ① 「**脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの実現**」という  
国の継続的かつ一貫したメッセージ
- ② 呼びかけに留まらない具体的な**アクション・選択肢**の提示
- ③ **自治体・企業・団体・消費者との連携**による  
足並み・タイミングを揃えた取組・キャンペーンの展開
- ④ 新しい暮らしを支える**製品・サービス**への大規模な**需要創出**

※ かつての「クールビズ」での成功体験のエッセンスも取り入れ、第2の成功事例を目指して、  
新たな国民運動を展開

# 新たな国民運動の内容 ①

○ 今から約10年後、**生活がより豊かに、より自分らしく快適・健康**で、そして2030年温室効果ガス削減目標も同時に達成する、新しい暮らしを提案をします

## 脱炭素につながる **新しい豊かな暮らしの10年後**



※ 新しい暮らしの根拠や数値のバックデータは環境省HP ([https://ondankataisaku.env.go.jp/cn\\_lifestyle/](https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/)) で御確認いただけます。

# 新たな国民運動の内容 ②

○国、自治体、企業、団体、消費者等の主体が、国民・消費者の新しい暮らしを後押しします

デジタルも駆使して、多様で  
快適な **働き方、暮らし方**  
を後押し（テレワーク、地方移住、  
ワーケーションなど）



1

脱炭素につながる新たな暮らし  
を支える **製品・サービス**を  
提供・提案



2

**インセンティブ** や効果的な  
情報発信（気づき、ナッジ）を  
通じた行動変容の後押し  
（消費者からの発信も含め）



3

**地域** 独自の（気候、文化等  
に応じた）暮らし方の提案、  
支援



4



脱炭素につながる新たな豊かな  
暮らしの全体像を**知り、触れ、  
体験・体感**してもらう様々な  
**機会・場（応援拠点）**を  
**アナログ・デジタル**問わず提供

今年度はトライアル



来年度以降、地域・全国へ

第1弾

# 「新しい豊かな暮らし」に向けた個別アクション

- 「ファッション」、「住まい」、「デジタルワーク」で、新しい豊かな暮らしを提案します

1



若者含めた全世代が働きやすい服装を選べる"**オフィス服装改革**"を呼びかけます



【ファッション】

業界の皆様と連携し、**サステナブルファッション**を浸透させます

2



快適で健康な暮らしにもつながる**住宅の断熱リフォーム**促進キャンペーンを展開します

【住まい】

3



**テレワークの率先垂範** を実行します



**国立公園のデジタル化** (ワーケーション・インバウンド対応)

【デジタルワーク】

と民間・自治体と連携した積極誘致を促進します

# 新しい国民運動のポータルサイトの開設（情報登録、参加申込）

○ ポータルサイト（URL：[https://ondankataisaku.env.go.jp/cn\\_lifestyle/](https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/)）を開設しました。

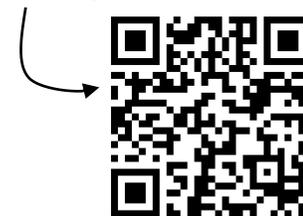
① 「4つの切り口」を参考に、

- ・【新しい暮らしを支える製品・サービス】
- ・【各主体の取組情報】

を積極的に登録いただくようお願いします。

➡環境省サイトやSNS、プレスリリース等を通じて公明正大に発信してまいります。

② 併せて、「官民連携協議会」への参加を広く受け付けてまいります。



## 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動

2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しするため、新しい国民運動を開始します！

脱炭素につながる将来の豊かな暮らしの全体像・絵姿をご紹介するとともに、国・自治体・企業・団体等で共に、国民・消費者の新しい暮らしを後押しします。



### 提案・取組を登録しよう

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る提案・取組を登録し、国民・消費者の新しい暮らしを後押ししましょう

登録はこちらから (Google フォームが開きます) 

○官民連携で効果的な実施につなげるため、国、自治体、企業、団体、消費者等による官民連携協議会（プラットフォーム）を、新しい国民運動と同時に立ち上げ、一体的な展開を図ります

## 「官民連携協議会」を立ち上げ



## 参加者間で協議し、以下のアクションを実施

-  デジタル活用や製品、サービスを組み合わせた新たな豊かな暮らしのパッケージ提案、機会・場の創出など消費者への効果的な訴求に向けた連携
-  各主体の取組で得られた知見・経験・教訓の共有とベストプラクティスの横展開（グリーンライフポイント事業等）
-  政府施策への提案・要望（環境省普及啓発予算の具体的な使い道・アイデア等）

ご清聴をありがとうございました！

井上 直己

東北地方環境事務所 地域脱炭素創生室長

ご連絡先： [naomi\\_inoue@env.go.jp](mailto:naomi_inoue@env.go.jp)